

マイナンバー制度施行を前に 疑問、不安の意見が続出

市民福祉常任委
9月14日(月)

9月議会の市民福祉常任委員会ではマイナンバー制度導入に関わる条例改正と補正予算、「公の施設に係る使用料見直しの条例改正」の議案が審議されました。

◎寺岡まゆみ(公明党)
○井上 武(改革あつぎ)
釘丸久子(日本共産党)
高橋 豊(あつぎみらい)
渡辺貢雄(あつぎみらい)
高橋知己(新政あつぎ)
山本智子(無党派)

マイナンバー制度施行に向けて
条例改正と補正予算

議案61号 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例(印鑑証明をコンビニ交付できるようにするもの)
議案72号 一般会計補正予算(第4号)

高橋議員 契約先は？用紙は？
市民課長 4つのコンビニ(セブンイレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート)。紙は、特殊印刷でコピーするとわかるようなもの。
釘丸議員 市内の店舗数は。市が手数料を支払うのか。

今週の活動から



9月議会に提案された市道の用地取得、認定・廃止について現地調査。環状3号線の前用地は山の中です。フェンスと立ち入り禁止の看板がありました。

(上:栗山香代子議員)
9月18日から27日まで中央公園で「肉ホルモンフェ

スATSUGI 2015秋」。厚木シロコロホルモンを始め、豚、牛、鶏など肉のお店が14店舗ずらりと並びました。ちょっと高かった！

(下:釘丸久子議員)



不安続出、相次ぐ質問

このほかに、個人情報漏えい、DVなどで本人に通知カードが届かないのではないか、コンビニでのカード忘れや成りすまし、臨時職員での対応への不安、市の財政負担の増加など、質問が相次ぎました。

課長 昨年末で106店舗。委託料として1件123円を支払う。
釘丸議員 市からコンビニへの説明は。
課長 市の端末機は1台400万円ぐらい。コンビニでは既に住基カードで行われているサービス。端末の入れ替えやバージョンアップの時期でもある。コンビニがグループとして対応すると思う。
釘丸議員 事務室はどこか。市民にわかりやすい表示を。
課長 本庁舎3階事務室。情報保護のためパーテーションを設ける。
釘丸議員 暗証番号を使うが、忘れることもある。
課長 暗証番号は4つ、使うのは2つ。利用証明が4枚、I.T確定申告は6〜16枚で、カード交付時に本人が設定。忘れないような工夫を考えたい。

委員会でも明らかになったこと
○個人番号カードが無いとコンビニ交付はできない。それ以外のサービスは通知カードでできる。
○戸籍に関しては、別のシステムであり、マイカーは非常に難しいといっている。
○コンビニ交付は端末操作なので、店員との会話は必要ない。

採決の結果は 反対は釘丸議員のみで 可決しました。

施設利用料見直しで 555万円の負担増

議案62号 公の施設に係る使用料を見直すための条例の一部改正
条例改正により、12施設で利用料が上がります。主に3%の引き上げです。
市民福祉常任委員会の所管施設は、厚木市文化会館、七沢ふれあい自然センター、南毛利学習支援センター。

釘丸議員 文化会館はオープンして34年たつが、初めての改定か。文化会館の引き上げ分は備品使用料の方が大きい。事務が煩雑になるのではないか。

文化生涯学習課長 料金改定は開設後初めてである。備品使用料については、開設当初、他市の例を参考にした。事務はシステムの中で行っている。

釘丸議員 入場料により利用料が加算される。今回の改定でどう検討したか。また、市民が利用するときの減免はあるか。

課長 入場料の金額に応じて加算している。興業など商業者に対するものである。減免は規定に基づき行っている。
釘丸議員 申込の期間はどうか変わるのか。

課長 市内の利用者は現在の7か月前を12か月前に、市外は6か月前を11か月前にと、規則を改定する。

採決の結果は 反対は釘丸議員のみで 可決しました。